

Cisco 2600 および 2800 シリーズ ルータのパスワード回復手順

目次

[はじめに](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[関連製品](#)

[表記法](#)

[手順](#)

[手順 1](#)

[手順 2](#)

[パスワード回復手順の例](#)

[関連情報](#)

[はじめに](#)

このドキュメントでは、**enable password** および **enable secret** のパスワードを回復する手順について説明します。これらのパスワードは、特権 EXEC モードおよびコンフィギュレーションモードへのアクセスを保護します。**enable password** のパスワードは回復可能ですが、**enable secret** のパスワードは暗号化されているため、新しいパスワードで置き換える必要があります。**enable secret** のパスワードを置き換えるには、このドキュメントで説明されている手順に従います。

[前提条件](#)

[要件](#)

このドキュメントに関しては個別の要件はありません。

[使用するコンポーネント](#)

このドキュメントの情報は、次のハードウェアのバージョンに基づくものです。

- Cisco 2600 シリーズ ルータ
- Cisco 2800 シリーズ ルータ

本書の情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、初期（デフォルト）設定の状態から起動しています。稼働中のネットワークで作業を行う場合、コマンドの影響について十分に理解したうえで作業してください。

関連製品

関連製品のパスワードの回復方法については、『[パスワード回復手順](#)』を参照してください。

表記法

ドキュメント表記の詳細は、『[シスコテクニカルティップスの表記法](#)』を参照してください。

手順

ここでは、パスワードを回復する 2 とおりの手順について説明します。

手順 1

次の手順に従って、パスワードを回復してください。

1. ターミナルまたはターミナル エミュレーションを搭載した PC をルータのコンソール ポートに接続します。次のターミナル設定を使用します。9600 ポーレートパリティなし8 データビット1 ストップ ビットフロー制御なしコンソール ポートまたは AUX ポートへの端末のケーブル配線および接続の方法については、次のドキュメントを参照してください。[コンソールおよび補助ポートに関するケーブル接続ガイドCatalyst スイッチのコンソールポートに端末を接続する方法Catalyst 2948G-L3、4908G-L3、および 4840G シリーズ スイッチへの端末の接続](#)
2. ルータにアクセスできる場合は、プロンプトで **show version** と入力し、コンフィギュレーション レジスタ設定を記録します。[show version](#) コマンドの出力内容については、「[パスワード回復手順の例](#)」を参照してください。注: 通常、コンフィギュレーション レジスタは 0x2102 または 0x102 に設定されています。ログインまたは TACACS パスワードが失われたことによりルータにアクセスできなくなった場合、コンフィギュレーション レジスタは 0x2102 に設定されていると考える間違いありません。
3. 電源スイッチを使用してルータの電源をオフにしてから、ルータの電源をオンに戻します。**特記事項:** このステップと同等のことを Cisco 6400 で行うには、ノード ルート プロセッサ (NRP) カードまたはノード スイッチ プロセッサ (NSP) カードを引き抜いてから、差し込みます。NI-2 を搭載した Cisco 6x00 でこのステップと同等のことを行うには、NI-2 カードを引き抜いてから、差し込みます。
4. ルータを ROMmon 状態にするため、電源投入から 60 秒以内にターミナルのキーボードの **Break** キーを押します。ブレイク シーケンスが正しく動作しない場合、他のキーの組み合わせについて、『[パスワード回復時の標準的なブレイク キー シーケンスの組み合わせ](#)』を参照してください。
5. フラッシュからブートするため、rommon 1> プロンプトで **confreg 0x2142** と入力します。この手順により、パスワードが格納されているスタートアップ コンフィギュレーションがバイパスされます。
6. rommon 2> プロンプトで **reset** と入力します。ルータがリブートしますが、保存されたコンフィギュレーションは無視されます。
7. セットアップのそれぞれの質問の後に **no** と入力するか、**Ctrl+C** キーを押して初期セットアップ手順をスキップします。
8. Router> プロンプトで **enable** と入力します。これでイネーブル モードになり、Router# プロンプトが表示されます。

9. **configure memory** または **copy startup-config running-config** と入力して、不揮発性 RAM (NVRAM) の内容をメモリにコピーします。警告 : **copy running-config startup-config** や **write** は入力しないでください。これらのコマンドを使用すると、スタートアップ コンフィギュレーションが消去されます。
10. **show running-config** と入力します。 **show running-config** コマンドにより、ルータのコンフィギュレーションが表示されます。このコンフィギュレーションでは、**shutdown** コマンドがすべてのインターフェイスに設定されています。つまり、すべてのインターフェイスが現在シャットダウンされています。また、パスワード (**enable password**、**enable secret**、**vty**、コンソール パスワード) は暗号化形式か非暗号化形式のいずれかになっています。非暗号化形式のパスワードは再使用できます。暗号化形式のパスワードは新しいパスワードに変更する必要があります。
11. **configure terminal** と入力します。 **hostname(config)#** プロンプトが表示されます。
12. **enable secret <password>** と入力して、**enable secret** パスワードを変更します。次に、例を示します。

```
hostname(config)#enable secret cisco
```
13. 使用するすべてのインターフェイスに対して **no shutdown** コマンドを発行します。 **show ip interface brief** コマンドを発行して、必要なすべてのインターフェイスが **up up** と表示されることを確認します。
14. **config-register <configuration_register_setting>** と入力します。ここで、**configuration_register_setting** はステップ 2 で記録した値か、**0x2102** のいずれかです。次に、例を示します。

```
hostname(config)#config-register 0x2102
```
15. **Ctrl+Z** か **End** キーを押して、コンフィギュレーション モードを終了します。 **hostname#** プロンプトが表示されます。
16. **write memory** または **copy running-config startup-config** と入力して、変更を確定します。

手順 2

次の手順に従って、パスワードを回復してください。

1. ルータをシャットダウンします。
2. ルータの背面にあるコンパクト フラッシュを取り外します。
3. ルータの電源を投入します。
4. **Rommon1>** プロンプトが表示されたら、次のコマンドを入力します。

```
confreg 0x2142
```

5. Compact Flash を挿入します。
6. **reset** と入力します。
7. 初期設定の入力を求められたら、**No** と入力して Enter キーを押します。
8. **Router>** プロンプトで **enable** と入力します。
9. **Router#** プロンプトで **configure memory** コマンドを入力し、Enter キーを押してスタートアップ コンフィギュレーションを実行コンフィギュレーションにコピーします。
10. グローバル コンフィギュレーション モードを開始するため、**config t** コマンドを使用します。
11. 次のコマンドを使用して新しいユーザ名とパスワードを作成します。

```
router(config)#username cisco privilege 15 password
```

```
cisco
```

12. 次のコマンドを使用してブート ステートメントを変更します。

```
config-register  
0x2102
```

13. 次のコマンドを使用して設定を保存します。

```
write  
memory
```

14. ルータをリロードし、新しいユーザ名とパスワードでルータにログインします。

パスワード回復手順の例

このセクションでは、パスワード回復手順の例を示します。この例では Cisco 2600 シリーズ ルータを使用しています。Cisco 2600 シリーズ ルータを使用していない場合でも、表示される出力の内容はほぼ同じです。

```
Router>enable  
Password:  
Password:  
Password:  
% Bad secrets
```

```
Router>show version  
Cisco Internetwork Operating System Software  
IOS (tm) C2600 Software (C2600-IS-M), Version 12.0(7)T, RELEASE SOFTWARE (fc2)  
Copyright (c) 1986-1999 by cisco Systems, Inc.  
Compiled Tue 07-Dec-99 02:21 by phanguye  
Image text-base: 0x80008088, data-base: 0x80C524F8
```

```
ROM: System Bootstrap, Version 11.3(2)XA4, RELEASE SOFTWARE (fc1)
```

```
Router uptime is 3 minutes  
System returned to ROM by abort at PC 0x802D0B60  
System image file is "flash:c2600-is-mz.120-7.T"
```

```
cisco 2611 (MPC860) processor (revision 0x202) with 26624K/6144K bytes of memory.  
Processor board ID JAB031202NK (3878188963)  
M860 processor: part number 0, mask 49  
Bridging software.  
X.25 software, Version 3.0.0.  
Basic Rate ISDN software, Version 1.1.  
2 Ethernet/IEEE 802.3 interface(s)  
2 Serial(sync/async) network interface(s)  
1 ISDN Basic Rate interface(s)  
32K bytes of non-volatile configuration memory.  
8192K bytes of processor board System flash partition 1 (Read/Write)  
8192K bytes of processor board System flash partition 2 (Read/Write)
```

```
Configuration register is 0x2102
```

```
Router>
```

!--- The router was just powercycled, and during bootup a !--- break sequence was sent to the

```
router. ! *** System received an abort due to Break Key *** signal= 0x3, code= 0x500, context=
0x813ac158 PC = 0x802d0b60, Vector = 0x500, SP = 0x80006030 rommon 1 > confreg 0x2142
```

You must reset or power cycle for new config to take effect

```
rommon 2 > reset
```

```
System Bootstrap, Version 11.3(2)XA4, RELEASE SOFTWARE (fc1)
Copyright (c) 1999 by cisco Systems, Inc.
TAC:Home:SW:IOS:Specials for info
C2600 platform with 32768 Kbytes of main memory
```

```
program load complete, entry point: 0x80008000, size: 0x6fdb4c
```

```
Self decompressing the image : #####
#####
#####
#####
##### [OK]
```

Restricted Rights Legend

Use, duplication, or disclosure by the Government is subject to restrictions as set forth in subparagraph (c) of the Commercial Computer Software - Restricted Rights clause at FAR sec. 52.227-19 and subparagraph (c) (1) (ii) of the Rights in Technical Data and Computer Software clause at DFARS sec. 252.227-7013.

cisco Systems, Inc.
170 West Tasman Drive
San Jose, California 95134-1706

```
Cisco Internetwork Operating System Software
IOS (tm) C2600 Software (C2600-IS-M), Version 12.0(7)T, RELEASE SOFTWARE (fc2)
Copyright (c) 1986-1999 by cisco Systems, Inc.
Compiled Tue 07-Dec-99 02:21 by phanguye
Image text-base: 0x80008088, data-base: 0x80C524F8
```

```
cisco 2611 (MPC860) processor (revision 0x202) with 26624K/6144K bytes of memory.
Processor board ID JAB031202NK (3878188963)
M860 processor: part number 0, mask 49
Bridging software.
X.25 software, Version 3.0.0.
Basic Rate ISDN software, Version 1.1.
2 Ethernet/IEEE 802.3 interface(s)
2 Serial(sync/async) network interface(s)
1 ISDN Basic Rate interface(s)
32K bytes of non-volatile configuration memory.
8192K bytes of processor board System flash partition 1 (Read/Write)
8192K bytes of processor board System flash partition 2 (Read/Write)
```

--- System Configuration Dialog ---

Would you like to enter the initial configuration dialog? [yes/no]: **n**

Press RETURN to get started!

```
00:00:19: %LINK-3-UPDOWN: Interface BRI0/0, changed state to up
00:00:19: %LINK-3-UPDOWN: Interface Ethernet0/0, changed state to up
00:00:19: %LINK-3-UPDOWN: Interface Ethernet0/1, changed state to up
```

```

00:00:19: %LINK-3-UPDOWN: Interface Serial0/0, changed state to down
00:00:19: %LINK-3-UPDOWN: Interface Serial0/1, changed state to down
00:00:20: %LINEPROTO-5-UPDOWN: Line protocol on Interface BRI0/0,
changed state to down
00:00:20: %LINEPROTO-5-UPDOWN: Line protocol on Interface Ethernet0/0,
  changed state to up
Router>
00:00:20: %LINEPROTO-5-UPDOWN: Line protocol on Interface Ethernet0/1,
changed state to up
00:00:20: %LINEPROTO-5-UPDOWN: Line protocol on Interface Serial0/0,
changed state to down
00:00:20: %LINEPROTO-5-UPDOWN: Line protocol on Interface Serial0/1,
changed state to down
00:00:50: %SYS-5-RESTART: System restarted --
Cisco Internetwork Operating System Software
IOS (tm) C2600 Software (C2600-IS-M), Version 12.0(7)T, RELEASE SOFTWARE (fc2)
Copyright (c) 1986-1999 by cisco Systems, Inc.
Compiled Tue 07-Dec-99 02:21 by phanguye
00:00:50: %LINK-5-CHANGED: Interface BRI0/0,
changed state to administratively down
00:00:52: %LINK-5-CHANGED: Interface Ethernet0/0,
changed state to administratively down
00:00:52: %LINK-5-CHANGED: Interface Serial0/0,
changed state to administratively down
00:00:52: %LINK-5-CHANGED: Interface Ethernet0/1,
changed state to administratively down
00:00:52: %LINK-5-CHANGED: Interface Serial0/1,
changed state to administratively down
00:00:53: %LINEPROTO-5-UPDOWN: Line protocol on Interface Ethernet0/0,
changed state to down
00:00:53: %LINEPROTO-5-UPDOWN: Line protocol on Interface Ethernet0/1,
changed state to down
Router>
Router>enable
Router#copy startup-config running-config
Destination filename [running-config]?
1324 bytes copied in 2.35 secs (662 bytes/sec)
Router#
00:01:24: %LINEPROTO-5-UPDOWN: Line protocol on Interface BRI0/0:1,
changed state to down
00:01:24: %LINEPROTO-5-UPDOWN: Line protocol on Interface BRI0/0:2,
changed state to down
Router#configure terminal
Enter configuration commands, one per line. End with CNTL/Z.
Router(config)#enable secret < password >
Router(config)#^Z
00:01:54: %SYS-5-CONFIG_I: Configured from console by console
Router#show ip interface brief

Interface  IP-Address      OK?  Method      Status          Protocol
Ethernet0/0 10.200.40.37    YES  TFTP        administratively down  down
Serial0/0    unassigned      YES  TFTP        administratively down  down
BRI0/0       193.251.121.157 YES  unset       administratively down  down
BRI0/0:1    unassigned      YES  unset       administratively down  down
BRI0/0:2    unassigned      YES  unset       administratively down  down
Ethernet0/1 unassigned      YES  TFTP        administratively down  down
Serial0/1    unassigned      YES  TFTP        administratively down  down
Loopback0   193.251.121.157 YES  TFTP        up                  up
Router#configure terminal
Enter configuration commands, one per line. End with CNTL/Z.
Router(config)#interface Ethernet0/0
Router(config-if)#no shutdown
Router(config-if)#
00:02:14: %LINK-3-UPDOWN: Interface Ethernet0/0, changed state to up

```

```
00:02:15: %LINEPROTO-5-UPDOWN: Line protocol on Interface Ethernet0/0,
changed state to up
Router(config-if)#interface BRI0/0
Router(config-if)#no shutdown
Router(config-if)#
00:02:26: %LINK-3-UPDOWN: Interface BRI0/0:1, changed state to down
00:02:26: %LINK-3-UPDOWN: Interface BRI0/0:2, changed state to down
00:02:26: %LINK-3-UPDOWN: Interface BRI0/0, changed state to up
00:02:115964116991: %ISDN-6-LAYER2UP: Layer 2 for Interface BR0/0,
TEI 68 changed to up
Router(config-if)#^Z
Router#
00:02:35: %SYS-5-CONFIG_I: Configured from console by console
Router#copy running-config startup-config
Destination filename [startup-config]?
Building configuration...
[OK]
Router#show version
Cisco Internetwork Operating System Software
IOS (tm) C2600 Software (C2600-IS-M), Version 12.0(7)T, RELEASE SOFTWARE (fc2)
Copyright (c) 1986-1999 by cisco Systems, Inc.
Compiled Tue 07-Dec-99 02:21 by phanguye
Image text-base: 0x80008088, data-base: 0x80C524F8

ROM: System Bootstrap, Version 11.3(2)XA4, RELEASE SOFTWARE (fc1)

Router uptime is 3 minutes
System returned to ROM by abort at PC 0x802D0B60
System image file is "flash:c2600-is-mz.120-7.T"

cisco 2611 (MPC860) processor (revision 0x202)
with 26624K/6144K bytes of memory.
Processor board ID JAB031202NK (3878188963)
M860 processor: part number 0, mask 49
Bridging software.
X.25 software, Version 3.0.0.
Basic Rate ISDN software, Version 1.1.
2 Ethernet/IEEE 802.3 interface(s)
2 Serial(sync/async) network interface(s)
1 ISDN Basic Rate interface(s)
32K bytes of non-volatile configuration memory.
8192K bytes of processor board System flash partition 1 (Read/Write)
8192K bytes of processor board System flash partition 2 (Read/Write)

Configuration register is 0x2142

Router#configure terminal
Enter configuration commands, one per line. End with CNTL/Z.
Router(config)#config-register 0x2102
Router(config)#^Z
00:03:20: %SYS-5-CONFIG_I: Configured from console by console

Router#show version
Cisco Internetwork Operating System Software
IOS (tm) C2600 Software (C2600-IS-M), Version 12.0(7)T, RELEASE SOFTWARE (fc2)
Copyright (c) 1986-1999 by cisco Systems, Inc.
Compiled Tue 07-Dec-99 02:21 by phanguye
Image text-base: 0x80008088, data-base: 0x80C524F8

ROM: System Bootstrap, Version 11.3(2)XA4, RELEASE SOFTWARE (fc1)

Router uptime is 3 minutes
System returned to ROM by abort at PC 0x802D0B60
System image file is "flash:c2600-is-mz.120-7.T"
```

cisco 2611 (MPC860) processor (revision 0x202)
with 26624K/6144K bytes of memory.
Processor board ID JAB031202NK (3878188963)
M860 processor: part number 0, mask 49
Bridging software.
X.25 software, Version 3.0.0.
Basic Rate ISDN software, Version 1.1.

2 Ethernet/IEEE 802.3 interface(s)
2 Serial(sync/async) network interface(s)
1 ISDN Basic Rate interface(s)
32K bytes of non-volatile configuration memory.
8192K bytes of processor board System flash partition 1 (Read/Write)
8192K bytes of processor board System flash partition 2 (Read/Write)

Configuration register is 0x2142 (will be **0x2102** at next reload)

Router#

[関連情報](#)

- [パスワード リカバリ手順](#)
- [コンソールおよび補助ポートに関するケーブル接続ガイド](#)
- [Catalyst スイッチのコンソール ポートに端末を接続する方法](#)
- [Catalyst 2948G-L3、4908G-L3、および 4840G シリーズ スイッチへの端末の接続](#)
- [パスワード リカバリ中の標準的なブレイク キー シーケンスの組み合わせ](#)
- [テクニカルサポート - Cisco Systems](#)